This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problems Mailbox.

IN THE U.S. PATENT AND TRADEMARK OFFICE

Applicant(s):

IZUMI, Heikan et al.

Application No.:

Group:

Filed:

October 5, 2001

Examiner:

For:

DIGITAL BROADCAST RECEIVING DEVICE AND DIGITAL BROADCAST

RECEIVING METHOD

LETTER

Assistant Commissioner for Patents Box Patent Application Washington, D.C. 20231 October 5, 2001 1163-0360P

Sir:

Under the provisions of 35 USC 119 and 37 CFR 1.55(a), the applicant hereby claims the right of priority based on the following application(s):

Country

Application No.

Filed

JAPAN

2000-382631

12/15/00

A certified copy of the above-noted application(s) is(are) attached hereto.

If necessary, the Commissioner is hereby authorized in this, concurrent, and future replies, to charge payment or credit any overpayment to deposit Account No. 02-2448 for any additional fees required under 37 C.F.R. 1.16 or under 37 C.F.R. 1.17; particularly, extension of time fees.

Respectfully submitted

BIRCH, STEWARY WOLLS & BIRCH, LLP

By:

MICHAEL K. MUTTER Reg. No. 29,680

P. O. Box 747

Falls Church, Virginia 22040-0747

Attachment (703) 205-8000 /kw

IZUMI, Heikan act. S. 2001 BSKB, UP 庁 (703)205-8000

日 **JAPAN PATENT**

OFFICE

1163-0360P

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて いる事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出願年月日

Date of Application:

2000年12月15日

出 願

Application Number:

特願2000-382631

出 願 Applicant(s):

三菱電機株式会社

2001年 4月20日

特 許 庁 長 官 Commissioner, Japan Patent Office





出証番号 出証特2001-3034156

特2000-382631

【書類名】 特許願

【整理番号】 528927JP01

【提出日】 平成12年12月15日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 H04B 1/16

【発明者】

【住所又は居所】 東京都千代田区丸の内二丁目2番3号 三菱電機株式会

社内

【氏名】 泉 丙完

【発明者】

【住所又は居所】 東京都千代田区丸の内二丁目2番3号 三菱電機株式会

社内

【氏名】 牧野 豊司

【特許出願人】

【識別番号】 000006013

【氏名又は名称】 三菱電機株式会社

【代理人】

【識別番号】 100066474

【弁理士】

【氏名又は名称】 田澤 博昭

【選任した代理人】

【識別番号】 100088605

【弁理士】

【氏名又は名称】 加藤 公延

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 020640

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

特2000-382631

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 ディジタル放送受信装置及びディジタル放送受信方法 【特許請求の範囲】

【請求項1】 パソコンに搭載され、ディジタル放送を受信してHDTV映像をデコードする受信手段と、上記パソコンに搭載され、上記受信手段によりデコードされたHDTV映像又は上記パソコンの出力画像を選択してディスプレイに表示する表示手段とを備えたディジタル放送受信装置。

【請求項2】 受信手段をボード化してパソコンに搭載することを特徴とする請求項1記載のディジタル放送受信装置。

【請求項3】 受信手段をカード化してパソコンに搭載することを特徴とする請求項1記載のディジタル放送受信装置。

【請求項4】 表示手段は、受信手段によりデコードされたHDTV映像又はパソコンの出力画像をパソコンのモニタに出力することを特徴とする請求項1から請求項3のうちのいずれか1項記載のディジタル放送受信装置。

【請求項5】 表示手段は、受信手段によりデコードされたHDTV映像又はパソコンの出力画像をHDTVテレビのモニタに出力することを特徴とする請求項1から請求項3のうちのいずれか1項記載のディジタル放送受信装置。

【請求項6】 パソコンのCPUが受信手段及び表示手段を制御することを 特徴とする請求項1から請求項5のうちのいずれか1項記載のディジタル放送受 信装置。

【請求項7】 受信手段は、ディジタル放送に多重化されているデータ放送をパソコンのPCIバスを介してCPUに出力することを特徴とする請求項6記載のディジタル放送受信装置。

【請求項8】 受信手段は、ディジタル放送に多重化されている電子番組案内をパソコンのPCIバスを介してCPUに出力することを特徴とする請求項6記載のディジタル放送受信装置。

【請求項9】 ディジタル放送を受信してHDTV映像をデコードし、その デコードしたHDTV映像又はパソコンの出力画像を選択してディスプレイに表 示するに際して、上記受信・デコード機能を備えたボードをパソコンに搭載する ディジタル放送受信方法。

【請求項10】 ディジタル放送を受信してHDTV映像をデコードし、そのデコードしたHDTV映像又はパソコンの出力画像を選択してディスプレイに表示するに際して、上記受信・デコード機能を備えたカードをパソコンに搭載するディジタル放送受信方法。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】

この発明は、ディジタル放送を受信してHDTV映像をデコードするディジタル放送受信装置及びディジタル放送受信方法に関するものである。

[0002]

【従来の技術】

図4は例えば特開平11-112370号公報に示された従来のディジタル放送受信装置を示す構成図であり、図において、1はパソコンのスロットに差し込むコネクタ、2はアンテナ、3はディジタル放送を受信するチューナ、4は映像をデコードするデコード回路、5はデコード回路4によりデコードされた映像を出力する出力回路、6は出力回路5から出力された映像を記憶する記憶回路、7はアンテナ2、チューナ3、デコード回路4、出力回路5及び記憶回路6を制御するとともに、記憶回路6に記憶されている映像をパソコンのPCIバスに出力する制御回路である。

[0003]

次に動作について説明する。

ボード化されたディジタル放送受信装置は、パソコンのスロットに差し込まれると、ディジタル放送を受信して映像をデコードし、その映像をパソコンのPCIバスに出力する。

[0004]

即ち、チューナ3がディジタル放送を受信すると、デコード回路4が映像をデ コードし、その映像を記憶回路6に蓄積する。

そして、制御回路7は、パソコンから映像の出力要求を受けると、記憶回路6

で記憶されている映像をコネクタ1に出力して、その映像をパソコンのPCIバスに出力する。

これにより、パソコンはディジタル放送の映像をディスプレイに表示すること が可能になる。

[0005]

【発明が解決しようとする課題】

従来のディジタル放送受信装置は以上のように構成されているので、ディジタル放送の映像をパソコンのPCIバスに出力することができる。しかし、その映像がHDTV映像である場合、映像のデータ量が膨大であるためPCIバスがオーバーフローし、HDTV映像をリアルタイムに表示することができない課題があった。

[0006]

この発明は上記のような課題を解決するためになされたもので、HDTV映像をリアルタイムに表示することができるディジタル放送受信装置及びディジタル放送受信方法を得ることを目的とする。

[0007]

【課題を解決するための手段】

この発明に係るディジタル放送受信装置は、ディジタル放送を受信してHDT V映像をデコードする受信手段と、その受信手段によりデコードされたHDTV映像又はパソコンの出力画像を選択してディスプレイに表示する表示手段とをパソコンに搭載するようにしたものである。

[0008]

この発明に係るディジタル放送受信装置は、受信手段をボード化してパソコン に搭載するようにしたものである。

[0009]

この発明に係るディジタル放送受信装置は、受信手段をカード化してパソコン に搭載するようにしたものである。

[0010]

この発明に係るディジタル放送受信装置は、受信手段によりデコードされたH

DTV映像又はパソコンの出力画像をパソコンのモニタに出力するようにしたものである。

[0011]

この発明に係るディジタル放送受信装置は、受信手段によりデコードされたH DTV映像又はパソコンの出力画像をHDTVテレビのモニタに出力するように したものである。

[0012]

この発明に係るディジタル放送受信装置は、パソコンのCPUが受信手段及び 表示手段を制御するようにしたものである。

[0013]

この発明に係るディジタル放送受信装置は、ディジタル放送に多重化されているデータ放送をパソコンのPCIバスを介してCPUに出力するようにしたものである。

[0014]

この発明に係るディジタル放送受信装置は、ディジタル放送に多重化されている電子番組案内をパソコンのPCIバスを介してCPUに出力するようにしたものである。

[0015]

この発明に係るディジタル放送受信方法は、ディジタル放送を受信してHDT V映像をデコードする機能を備えたボードをパソコンに搭載し、そのデコードしたHDTV映像又はパソコンの出力画像を選択してディスプレイに表示するようにしたものである。

[0016]

この発明に係るディジタル放送受信方法は、ディジタル放送を受信してHDT V映像をデコードする機能を備えたカードをパソコンに搭載し、そのデコードしたHDTV映像又はパソコンの出力画像を選択してディスプレイに表示するようにしたものである。

[0017]

【発明の実施の形態】

・以下、この発明の実施の一形態を説明する。

実施の形態1.

図1はこの発明の実施の形態1によるディジタル放送受信装置を示す構成図であり、図において、11はパソコン(以下、PCという)、12はPC11のスロットに差し込まれ、ディジタル放送を受信してHDTV映像をデコードする受信ボード(受信手段)、13はディジタル放送を受信するチューナ、14はディジタル放送に多重化されているプログラムを分離するデマルチプレクサ、15はディジタル放送の音声をデコードする音声デコーダ、16はディジタル放送のHDTV映像をデコードする映像デコーダである。

[0018]

17は受信ボード12や切替スイッチ21などを制御するPC11のCPU、18はPC11の記憶装置、19はPC11の出力画像を生成するグラフィックカード、20はPC11のPCIバス、21は受信ボード12の映像デコーダ16によりデコードされたHDTV映像又はグラフィックカード19により生成されたPC11の出力画像を選択して、PC11のCRT22又はHDTVテレビモニタ23に出力する切替スイッチ、22はHDTV映像又はPC11の出力画像を表示するCRT、23はHDTV映像又はPC11の出力画像を表示するHDTVテレビモニタである。なお、切替スイッチ21、CRT22及びHDTVモニタ23から表示手段が構成されている。

図2はこの発明の実施の形態1によるディジタル放送受信方法を示すフローチャートである。

[0019]

次に動作について説明する。

まず、受信ボード12のチューナ13がディジタル放送を受信すると(ステップST1)、デマルチプレクサ14がディジタル放送に多重化されているプログラムを分離する(ステップST2)。

即ち、ディジタル放送には、図3に示すように、音声、HDTV映像、データ放送、電子番組案内などが多重化されているので、これらを分離する。

[0020]

・受信ボード12の映像デコーダ16は、デマルチプレクサ14からHDTV映像を受けると、そのHDTV映像をデコードして切替スイッチ21に出力する(ステップST3)。

切替スイッチ21は、CPU17の指示の下、受信ボード12の映像デコーダ 16によりデコードされたHDTV映像又はグラフィックカード19により生成 されたPC11の出力画像を選択して、PC11のCRT22又はHDTVモニ タ23に出力する(ステップST4)。

[0021]

これにより、HDTV画像をPC11のCRT22又はHDTVモニタ23に表示することができる。なお、PC11のCRT22は、通常、HDTVモニタ23と同様又はそれ以上の解像度を有しているので、鮮明な映像を表示することができる。

[0022]

以上で明らかなように、この実施の形態1によれば、ディジタル放送を受信してHDTV映像をデコードする受信ボード12と、その受信ボード12によりデコードされたHDTV映像又はパソコンの出力画像を選択してディスプレイに出力する切替スイッチ21とをPC11に搭載するように構成したので、HDTV映像をPCIバス20に出力することなく、HDTV映像をディスプレイに出力することができる。したがって、HDTV映像をリアルタイムに表示することができる効果を奏する。

[0023]

なお、受信ボード12をPC11に搭載するだけで、HDTV映像を表示することができるので、ディジタルHDTV放送用の高価なチューナやモニタを購入することなく、HDTV映像を鑑賞することができる。

この実施の形態1では、受信ボード12をPC11のスロットに挿入するものについて示したが、受信ボード12と同様の機能を有するPCカードをPC11のスロットに挿入するようにしてもよい。

[0024]

実施の形態2.

上記実施の形態1では、PCIバス20を介さずにHDTV映像をディスプレイに出力するものについて示したが、映像デコーダ16がHDTV映像を圧縮して標準映像に変換するようにすれば、映像のデータ量が少ないので、その標準映像をPCIバス20を介してCPU17に出力するようにしてもよい。

[0025]

実施の形態3.

上記実施の形態1では、デマルチプレクサ14がディジタル放送に多重化されているプログラムを分離するものについて示したが、多重化されていたデータ放送と電子番組案内をPCIバス20を介してCPU17に出力するようにしてもよい。

これにより、PC11上でデータ放送を鑑賞することができるとともに、好みの番組を選択することができる。

[0026]

【発明の効果】

以上のように、この発明によれば、ディジタル放送を受信してHDTV映像をデコードする受信手段と、その受信手段によりデコードされたHDTV映像又はパソコンの出力画像を選択してディスプレイに表示する表示手段とをパソコンに搭載するように構成したので、HDTV映像をリアルタイムに表示することができる効果がある。

[0027]

この発明によれば、受信手段をボード化してパソコンに搭載するように構成したので、パソコンでHDTV映像を表示することができる効果がある。

[0028]

この発明によれば、受信手段をカード化してパソコンに搭載するように構成したので、パソコンでHDTV映像を表示することができる効果がある。

[0029]

この発明によれば、受信手段によりデコードされたHDTV映像又はパソコンの出力画像をパソコンのモニタに出力するように構成したので、パソコンのモニタにHDTV映像を表示することができる効果がある。

[0030]

この発明によれば、受信手段によりデコードされたHDTV映像又はパソコンの出力画像をHDTVテレビのモニタに出力するように構成したので、HDTV テレビのモニタにHDTV映像を表示することができる効果がある。

[0031]

この発明によれば、パソコンのCPUが受信手段及び表示手段を制御するよう に構成したので、好みの番組の選択などを自由に行うことができる効果がある。

[0032]

この発明によれば、ディジタル放送に多重化されているデータ放送をパソコンのPCIバスを介してCPUに出力するように構成したので、パソコンでデータ放送を鑑賞することができる効果がある。

[0.033]

この発明によれば、ディジタル放送に多重化されている電子番組案内をパソコンのPCIバスを介してCPUに出力するように構成したので、パソコンで好みの番組を選択することができる効果がある。

[0034]

この発明によれば、ディジタル放送を受信してHDTV映像をデコードする機能を備えたボードをパソコンに搭載し、そのデコードしたHDTV映像又はパソコンの出力画像を選択してディスプレイに表示するように構成したので、HDTV映像をリアルタイムに表示することができる効果がある。

[0035]

この発明によれば、ディジタル放送を受信してHDTV映像をデコードする機能を備えたカードをパソコンに搭載し、そのデコードしたHDTV映像又はパソコンの出力画像を選択してディスプレイに表示するように構成したので、HDTV映像をリアルタイムに表示することができる効果がある。

【図面の簡単な説明】

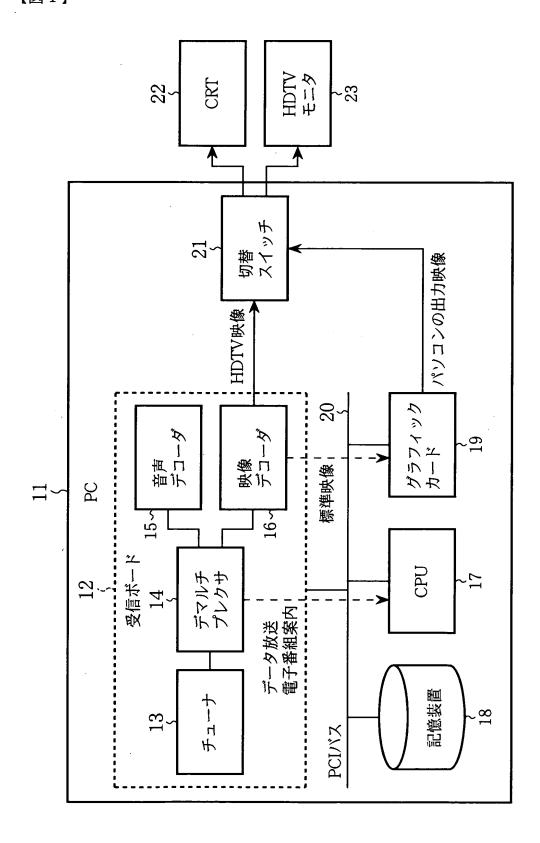
- 【図1】 この発明の実施の形態1によるディジタル放送受信装置を示す構成図である。
 - 【図2】 この発明の実施の形態1によるディジタル放送受信方法を示すフ

- ローチャートである。
 - 【図3】 ディジタル放送の情報分離を示す説明図である。
 - 【図4】 従来のディジタル放送受信装置を示す構成図である。

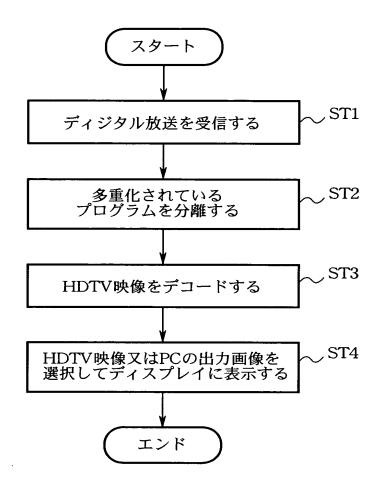
`【符号の説明】

11 PC、12 受信ボード(受信手段)、13 チューナ、14 デマルチプレクサ、15 音声デコーダ、16 映像デコーダ、17 CPU、18 記憶装置、19 グラフィックカード、20 PCIバス、21 切替スイッチ (表示手段)、22 CRT (表示手段)、23 HDTVモニタ (表示手段)

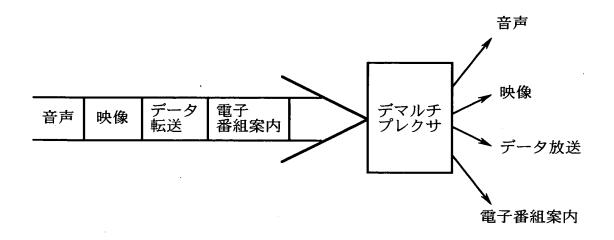
《書類名》 図面 【図1】



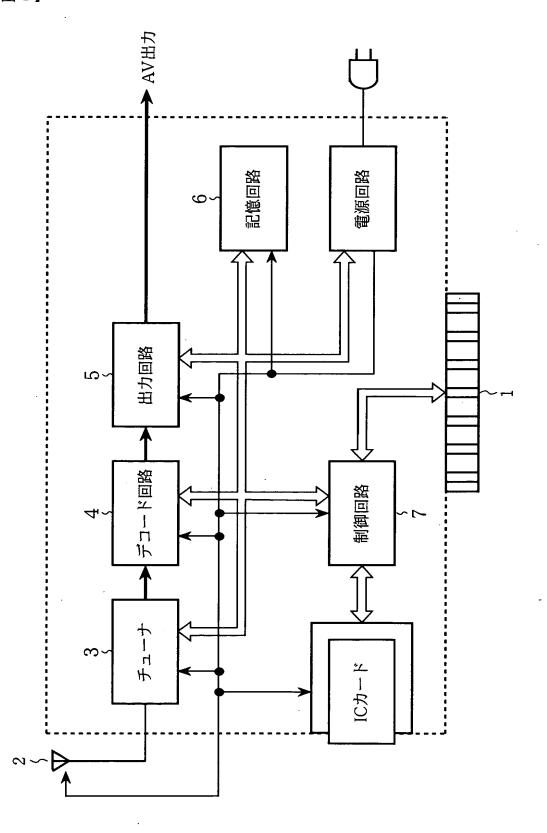
【図2】



【図3】



《図4】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 ディジタル放送の映像をパソコンのPCIバスに出力することができる。しかし、その映像がHDTV映像である場合、映像のデータ量が膨大であるためPCIバスがオーバーフローし、HDTV映像をリアルタイムに表示することができない課題があった。

【解決手段】 ディジタル放送を受信してHDTV映像をデコードする受信ボード12と、その受信ボード12によりデコードされたHDTV映像又はパソコンの出力画像を選択してディスプレイに出力する切替スイッチ21とをPC11に搭載する。

【選択図】 図1

出願人履歴情報

識別番号

[000006013]

1. 変更年月日

1990年 8月24日

[変更理由]

新規登録

住 所

東京都千代田区丸の内2丁目2番3号

氏 名

三菱電機株式会社